

AD-5625

防水デジタル温度計 取扱説明書 保証書付

ご注意

- (1) この取扱説明書は、株式会社エー・アンド・デイの書面による許可なく、複製・改変・翻訳を行うことはできません。
- (2) この取扱説明書の記載事項および製品の仕様は、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、前項にかかわらず責任を負いかねますので御了承ください。

1WMPD4002927B

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 保証書 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	
此の度は、弊社の製品をお買い上げ頂き有難うございました。未永くご愛用の程、お願い致します。弊社は、下記の通り製品保証を致しておりますので、この保証書は大切に保管してください。	
品名 防水デジタル温度計	型名 AD-5625
お客様お名前 様	
ご住所 □□□-□□□□	
ご購入日	
ご購入店 (ご購入店名を必ずご記入ください。)	
Ⓜ	
※下記のいずれかを必ず行ってください。 ① 販売店で上記に記入、捺印をしていただく。 ② 販売店で発行されたお買上げを証明するもの (レシートやシールでも可) を本保証書に添付または保管いただく。	
保証期間 ご購入日より1年間	
株式会社 エー・アンド・デイ	
東京都豊島区東池袋3-23-14	
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	

1. はじめに

このたびは、AD-5625 防水デジタル温度計をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品をより効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、保証書も兼ねておりますので、お読み頂いた後も大切に保管してください。

2. 安全にお使いいただくために

本書には、あなたや他の人への危害を未然に防ぎ、お買い上げいただいた製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。

警告表示の意味

取扱説明書および製品には、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐため、次のようなマーク表示をしています。マークの意味は次のとおりです。

⚠️注意 この表示の欄は、「障害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

この機器を操作するときは、下記の点に注意してください。

⚠️注意

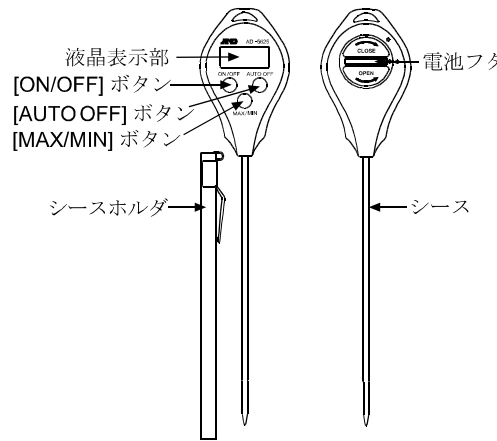
- **修理**
ケースを開けての修理は、サービスマン以外行わないでください。保証の対象外になるばかりか機器を損傷及び機能を失う恐れがあります。
- **機器の異常**
機器の異常が認められた場合には、速やかに使用をやめ、「故障」であることを示す貼紙を機器につけるか、あるいは誤って使用されることのない場所に移動してください。そのまま使用を続けることは大変危険です。なお修理に関しては、お買い上げいただいた店、または弊社にお問い合わせください。

3. 取扱上の注意

- 高温(50℃以上)または低温(0℃以下)の温度を測定した後、プローブはすぐには安全な温度にはなりませんので、常温に戻るまでは、手等に触れないように取り扱ってください。火傷や凍傷の恐れがあります。
- プローブのシース部(金属部分)は、+260℃までの使用に耐えますが、表示部(プラスチック部)の耐熱温度は60℃です。高温を測定する場合には、表示部を高温にさらさないでください。変形や破損する場合があります。
- 本製品は手で持って測定してください。固定したり刺したままご使用にならないでください。
- シースの先端は尖っており、人や物に刺さる危険があります。持ち運ぶときや保管するときには、シースホルダに入れてください。

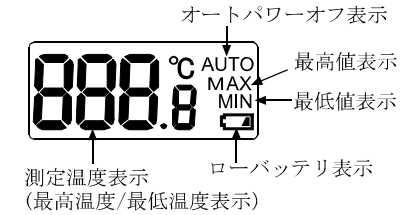
- 強い衝撃や振動、電氣的ショックを与えないでください。故障の原因になります。
- 長時間直射日光を受ける場所や、密閉された車内、ストーブなどの暖房器具の近くではご使用にならないでください。本製品の動作温度範囲は0~40℃です。この温度範囲を超えて使用した場合は故障の原因になります。
- 急激な温度変化のある所、高温、多湿やホコリの多い所での使用は避けてください。
- 本製品は防水構造になっておりますが、長時間水に濡れるような場所や水中に設置をしないでください。
- 本製品の防水性能はJIS C 0920の保護等級7級に準拠し、常温で水深1mの静水において30分間防水性能を保持します。
- 電池容量の少ない電池を入れたときや使用中に電池容量が少なくなると、ボタンを押しても、動作しなかったり、正常な表示ができないなどの現象が出る場合があります。このような場合、「5. 電池の交換方法」の手順で電池を交換してください。
- 強い磁場や電界のある場所(テレビやIH調理器具、電子レンジなど)では、機器に影響を与える恐れがあります。そのような場所でのご使用は避けてください。
- 危険防止のため、引火性のガスがある場所でのご使用は避けてください。

4. 各部の名称



材質: 本体、電池フタ : ABS
 ボタン : ABS
 表示部 : PC
 シース : SUS304
 シースホルダ : PC
 シースホルダ金具: 鉄(ニッケルメッキ)

表示



エラー表示

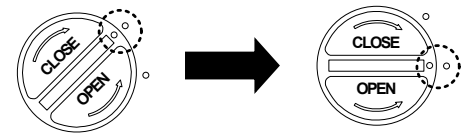
L0	表示範囲の下限を超えているときや、温度センサや内部回路の異常のときに表示されます。
H1	表示範囲の上限を超えているときや、温度センサや内部回路の異常のときに表示されます。

5. 電池の交換方法

ご購入時、本体に電池は入っていません。以下の手順で電池を正しく入れてください。また表示の右下に「」が表示された場合は、以下の手順で電池を交換してください。
 ※ 電池は、お近くのコンビニエンスストア、スーパーマーケット、ホームセンター、電器店で求められます。
 ※ 本体が濡れている場合は、水気を十分拭き取ってから電池を交換してください。本体内部に水が入ると故障の原因になります。

電池の交換方法

- ① 本体裏面の電池フタを、コインを使って反時計回り(左回り)に回して取り外します。
- ② 古い電池を取り出します。
- ③ 新しいCR2032コイン型電池を+側を上に入れて入れます。
- ④ 電池フタを元に戻します。このとき、下図のように、電池フタのマークとケースのマークが合う位置で押し込んでから、コインを使って時計回り(右回り)に回して、下側のマークの位置までしっかり取り付けてください。電池フタがきちんと取り付けられていないと、内部に水が入り故障の原因になります。



⚠️注意

電池使用上の注意

- 付属の電池はモニター用ですので、電池寿命が短い場合があります。
- 本製品を長時間ご使用にならない場合は、電池を取り外して保管してください。
- 電池は必ず指定のもの(CR2032 コイン型電池 1個)をご使用ください。
- 電池は極性を間違えないようにセットしてください。電池を逆に入れると正常に動作しないばかりか、故障の原因になります。
- 破裂や液漏れの恐れがありますので、充電、ショート、分解、火中への投入はしないでください。
- 電池は幼児の手の届かないところに置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
- 環境保全のため、使用済みの電池は市町村の条例にもとづいて処理するようお願いいたします。

6. 操作方法

温度計は必ず手に持ってご使用ください。固定してお使いにはならないでください。

温度の測定方法

- ① [ON/OFF] ボタンを押して、電源を入れます。
- ② シースにシースホルダが付けられている場合、シースホルダを外します。
- ③ 測定するものに合わせて、次のように測定します。

液体の場合

センサ部を測定したい所に浸します。湯気などがある場合は、表示部に湯気が掛からないようにしてください。湯気により破損する場合があります。



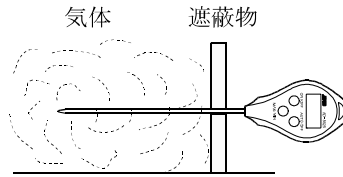
半固形物の場合

センサ部を測定したい深さまで突き刺します。測定物が固い場合、無理に刺そうとすると、シースが破損しますので、センサが内部に入るような工夫が必要です。



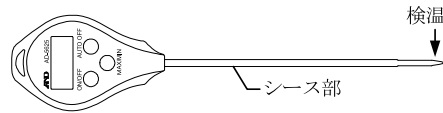
気体の場合

センサ部を測定したい所に置き、表示が安定するまでしばらく待ちます。湯気などの高温雰囲気気の測定の場合には、表示部を高温から守るため、遮蔽物などをご使用ください。



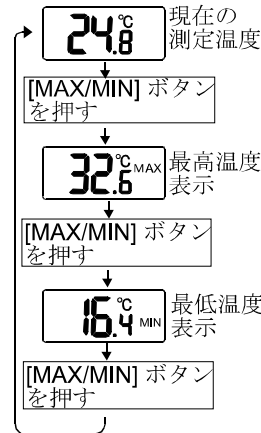
⚠️注意

温度を検知する部分は、シース部の先端です。破損防止のため、シース部以外の部分を測定対象の高温や低温にさらさないように注意してください。



最高/最低温度メモリの使用方法

本器は、電池を入れてから(もしくはメモリをリセットしてから)の最高温度、最低温度を自動でメモリすることができます。



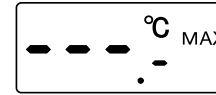
最高温度や最低温度を表示しているときに、約30秒間未操作だと、自動で現在の測定温度に戻ります。測定中の最高温度と最低温度を調べる場合、測定前に下記の「最高/最低温度メモリのリセット方法」を参照し、メモリを一旦リセットする必要があります。

⚠️注意

電池を外すと、メモリされていた最高/最低温度はリセットされます。

最高/最低温度メモリのリセット方法

最高/最低温度のメモリは、以下の方法でリセットすることができます。
[MAX/MIN] ボタンを押して、最高温度か最低温度を表示させた状態で、[MAX/MIN] ボタンを2秒以上長押しすると、表示がバー表示になり、メモリされていた最高/最低温度が同時にリセットされ、新たに最高/最低温度メモリが始まります。



オートパワーオフ機能と電源オフについて

① オートパワーオフ機能

本器には、オートパワーオフ機能があります。電池を入れたときは、オートパワーオフ機能は無効になっています。オートパワーオフ機能を有効にするには、[AUTO OFF] ボタンを1回押してください。表示の右上に「AUTO」と表示され、オートパワーオフ機能が有効になります。有効になると、約5分間ボタン操作が無いと自動で電源が切れます。オートパワーオフ機能を無効にするには、もう一度[AUTO OFF] ボタンを押してください。表示の右上の「AUTO」が消えて、オートパワーオフ機能が無効になります。



② 電源オフ

すぐに電源オフにしたいときには、[ON/OFF] ボタンを押してください。

シースホルダの使い方

シースホルダは、AD-5625 を持ち運ぶときなどにシースに入れてお使いください。測定する際には、必ずシースホルダを外してください。高温や低温を測定後は、シースホルダの変形や破損の恐れがあるため、シースの温度が常温に戻ってからシースホルダを入れてください。

7. 日常のお手入れ

検温部が汚れていると、正確な測定をすることができないため、綺麗な状態でお使いください。本体が汚れた場合は、こすらずに軽く水洗いしてください。汚れがひどい場合は、スポンジなどに中性洗剤を含ませて軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン類の揮発性溶剤、または研磨剤などは使用しないでください。

8. 仕様

センサ	: サーマスタ
温度測定範囲	: -40.0 °C ~ +260.0 °C
表示分解能	: 0.1 °C
測定精度	: ±1.0 °C (-9.9 ~ 59.9 °C) ±2.0 °C (-19.9 ~ -10.0 °C, 60.0 ~ 99.9 °C) ±3.0 °C (-29.9 ~ -20.0 °C, 100.0 ~ 199.9 °C) ±4.0 °C (-40.0 ~ -30.0 °C, 200.0 ~ 260.0 °C)
表示更新間隔	: 1秒毎
防水レベル	: JIS IPX7 (水深1mにて30分間耐水、常温の静水)
電源	: CR2032 x 1個
電池寿命	: 約1年(1日1時間使用の場合)
動作温湿度	: 0~40 °C、75%RH 以下 (結露しないこと)(シース部を除く)
保存温湿度	: 0~50 °C、75%RH 以下 (結露しないこと)
シース部寸法	: Φ2.8 mm (先端はΦ2.2 mm、長さ20 mm)、 約120 mm
本体寸法	: 40 (W) x 187 (H) x 17 (D) mm (突起部含まず)
本体質量	: 約27 g (電池、シースホルダ含む)
標準付属品	: 取扱説明書、シースホルダ、電池(モニター用)

保証規定

1. 万が一、本製品を用いたことにより損害が生じた場合の補償は本製品購入代金の範囲とさせていただきます。
2. 正常な使用状態において製造上の責任による故障は、お買い上げ日より1か年間、無償にて修理いたします。
3. 次の場合は、有効期間中でも有償修理と致します。
 - (ア) 不適当な取扱いはたは使用による故障。
 - (イ) 製品の改造、不当な修理により発生した故障。
 - (ウ) 火災、地震、異常気象、指定外の電源使用およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
 - (エ) 保管上の不備によるもの、及びご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
 - (オ) 保証書のご提示が無い場合。
 - (カ) 保証書にご購入日、保証期間、ご購入店名などの記載の不備あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (キ) ご使用後の外装箱の傷、破損、外装部品、付属品の交換、消耗品。
 - (ク) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - (ケ) お買い上げ店または弊社にご持参および送付いただくに際しての諸費用は、お客様がご負担願います。
 - (コ) 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。

使い方・修理に関するお問い合わせ窓口	
お客様相談センター	
電話	0120-514-019 通話料無料
受付時間	9:00~12:00、13:00~17:00、 月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)
都合により休みを頂いたり、受付時間を変更させて頂いたりすることがありますのでご了承ください。	
〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243 株式会社エー・アンド・デイ FE 課	